



市議会だより

No.234

編集者 生野 秀昭
 義博
 奥谷 正実・神保
 村口 始・藤川 重一

発行所
 吹田市泉町1丁目3番40号
 吹田市議会事務局
 代表電話 06(6384)1231
 直通電話 06(6384)2696

自治基本条例を制定

わかたけ園等利用者負担額の一部を助成



9月定例会が、9月6日から10月3日までの会期で開かれました。市民とともに市政を進めていくための基本的事項や市民参画のための具体的な仕組みを定める自治基本条例案を始め、障害者自立支援法の施行を受けて、本年10月からわかたけ園、杉の子学園などで使用料等が徴収されることから、利用者の保護者の急激な負担増を緩和するための経費を計上した平成18年(2006年)度の一般会計補正予算案など、市長から提出された議案は、すべて可決されました。

また、平成17年(2005年)度の一般会計と9特別会計並びに水道・病院会計の決算認定は、継続審査とし、特別委員会を設置して、12月定例会までの閉会中に審査することになりました。



稲刈りを体験する山田第二小学校の子どもたち

2 特別会計

国民健康保険会計では、電算システムの変更に伴う経費に813万円、保険料の平準化、財政の安定化を図るための保険財政共同安定化事業への拠出金に11億7195万円が補正されました。

また、前年度の国・府支出金等の精算に伴う返還金などとして、介護保険会計では、1億5913万円、老人保健医療会計では、2317万円、国民健康保険会計では、118万円が補正されました。



継続審査となった請願

9月定例会では、5月定例会で継続審査となった請願1件を引き続き継続審査しました。

吹田市法外援護事業における夏期・歳末見舞金制度の継続を求める請願

要望・陳情

5月定例会閉会后、次の要望・陳情書が提出されました。吹田市立青山小学校の規模適正化に関する要望書、中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情書、リハビリテーション切りの調査と改善のため政府への意見書提出を求める陳情書、多重債務問題を解決するための出資法及び貸金業規制法改正を求め

る意見書採択の要望書、道路整備の推進に関する意見書提出の要望書、障害児の放課後施設に関する要望書、安全・安心の医療と看護の実現のため医師・看護師等の増員を求める陳情書、地域保健医療に関する要望書、身体障害者の自立(自律)生活を守るための地域生活支援事業についての要望書、肝臓問題の早期全面解決とウイルス性肝炎患者の早期救済を求める意見書提出の陳情書、医療機関によるカルテ廃棄の阻止に向けた働きかけに関する陳情書、障害者自立支援法による障害児施設への応益負担、自己負担導入に対する対応を求める陳情書、破壊・消滅が危惧される吹田操車場跡地を守るための要望書、吹田市小・中学校の学校規模適正化第二期実施計画案に関する陳情書、障害者自立支援法における地域生活支援事業にかかわる要望書

予 算

1 一般会計
 平成18年(2006年)度一般会計予算は5億431万円が補正され、総額が1001億1957万円となりました。

補正の主な内容は、旧南竹見台小学校を多目的施設に改修するための実施設計委託料に300万円、障害者自立支援法施行

に伴う地域生活支援事業の利用者負担額を市独自に引き下げて助成する事業に668万円、わかたけ園、杉の子学園などの利用者負担額を4年間市独自に引き下げて助成する事業に436万円、南工場跡地のダイオキシン類等による汚染土壌の処分などの費用に1641万円、紫金山公園整備事業に2億7068万円、岸一地区公民館用地購入費に1524万円などです。

主 な 条 例

自治基本条例
 市民自治の確立を目的に、市民自治の基本理念及び運営原則を定め、情報共有、市民参画、協働の推進を図るものです。(賛成多数で可決)

国民健康保険条例の一部改正
 本年10月から一定以上の所得がある70歳以上の者が、医療機関の窓口で負担する医療費の割合を、2割から3割に改定する

本年10月から施設を原則利用者の保護者と施設の契約制度に移行するとともに、サービ

ものです。(賛成多数で可決)

老人医療費助成条例の一部改正
 本年10月から一定以上の所得がある者が、医療機関の窓口で負担する医療費の割合を、2割から3割に改定するものです。

肢体不自由児母子通園訓練施設条例及び知的障害児通園施設条例の一部改正
 本年10月から施設を原則利用者の保護者と施設の契約制度に移行するとともに、サービ

人権擁護委員(任期3年)
 9月定例会では、次の方々の選任に同意しました。

人権擁護委員(任期3年)
 9月定例会では、次の方々の選任に同意しました。

契 約 の 締 結

- (仮称)療育センター1建設工事(建築工事) (5億3193万円)
- (仮称)療育センター1建設工事(機械設備工事) (1億9204万円)
- 南吹田下水処理場汚泥処理施設建設工事(建築工事) (4億3419万円)

決算・企業決算審査特別委員会を設置

平成17年(2005年)度の一般会計と9特別会計並びに水道・病院の事業会計、あわせて12件の決算が9月定例会に提出されました。

議会は、これらの決算を審査するため、(一)の特別委員会を設置し、閉会中に前年度予算の執行状況と効果について審査します。

この審査結果は、12月定例会で報告される予定です。各特別委員会の委員は次のとおりです。

- 決算審査特別委員会
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 藤木 祐輔 |
| 副委員長 | 坂口 妙子 |
| 委員 | 奥谷 正実 |
| 委員 | 池田 佐知子 |
| 委員 | 和田 学 |
| 委員 | 原 薫 |
| 委員 | 塩 みゆき |
| 委員 | 野村 義弘 |
| 委員 | 藤川 重一 |
| 委員 | 曾呂利 邦雄 |
| 委員 | 伊藤 孝義 |
| 委員 | 木村 裕 |
| 委員 | 鳥 晃 |
| 委員 | 六島 久子 |
| 委員 | 寺尾 恵子 |
| 委員 | 山本 力 |
| 委員 | 梶川 文代 |
| 委員 | 柿原 真生 |
| 委員 | 村口 紀志 |
| 委員 | 中野 紀志 |